

会 員 各 位

(公社) 東京都港区麻布赤坂歯科医師会
会長 大 坪 邦 彦

令和8年度 麻布赤坂・芝歯科医師会合同 第1回 口腔がん検診研修会

今年度第1回目の研修会は、広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学教授柳本惣市先生をお招き致しました。超高齢社会に伴い口腔がんの標準治療が大きく変化しつつあり、その最新の治療戦略について解説して頂きます。更に口腔がんの早期発見のための診療連携の取り組みや、外科治療後の多職種連携によるリハビリテーションへの適切な介入方法についてもお話し頂きます。登録医の先生ならびに次年度からの登録をお考えの先生ほか、ご興味のある先生、スタッフの皆様にも多数ご参加頂ければ幸いです。

日時 : 令和 8 年 7 月 7 日 (火) 19:00~21:00

場所 : 赤坂区民センター区民ホール

演題 : 『理想的な口腔がん診療

—早期発見からリハビリテーションまで—』

講師 : 広島大学大学院医系科学研究科 口腔腫瘍制御学
教授 柳本惣市先生

※遅刻や途中退出は出席と認められませんのでご注意ください

※出席される先生方は、E-system 変更につき、事前の QR コード登録の対応をお願いします。

※検診上でのご質問、ご相談が有りましたら委員会へお問い合わせください。

《次年度登録医申請の条件》

次年度登録医申請条件	新規登録	更新登録
研修会 1 (本案内の通り)	計 3 回のうち 2 回の出席が必要です	計 4 回のうち 2 回の出席が必要です
研修会 2 (令和 9 年 2 月頃)		
口腔外科疾患症例検討会 (本年 9 月 9 日)		
ハンズオンセミナー (本年 11 月 1 日)	必須	
登録説明会 1 (令和 9 年 3 月予定)	どちらか 1 回の出席が必要です	
登録説明会 2 (令和 9 年 3 月予定)		

演題名

「理想的な口腔がん診療－早期発見からリハビリテーションまで－」

演者

所属：広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学

氏名：柳本 惣市（やなもと そういち）



抄録

口腔がん診療は従来、外科的切除を中心とした治療体系が確立されてきましたが、近年の免疫チェックポイント阻害薬をはじめとする新規薬物療法の導入により、その標準治療は大きく変化しつつあります。さらに、超高齢社会に伴い、患者背景の多様化や併存疾患を踏まえた個別化医療の重要性も増しています。本講演では、演者がこれまで関与してきた「口腔癌診療ガイドライン」および「高齢者口腔癌治療指針」を基盤として、エビデンスに基づく最新の治療戦略について概説します。

また、口腔がんの予後改善には早期発見が極めて重要であり、地域医療機関との連携強化が不可欠です。この観点から、大学病院と地域医療機関を結ぶ取り組みとして広島県歯科医師会の協力のもと開設した遠隔口腔粘膜疾患（口腔がん）相談窓口について、その設立背景、実際の運用方法およびこれまでの成果と課題について紹介します。

さらに、局所進展口腔がんに対する外科治療後には、咀嚼・嚥下・構音といった口腔機能の障害が生じることが多く、術後リハビリテーションの質が患者のQOLを大きく左右します。本講演では、多職種連携による包括的リハビリテーションの重要性と具体的な介入方法についても触れ、「早期発見から治療、そして社会復帰に至るまでの切れ目のない口腔がん診療」の実現に向けた今後の展望について考察します。

略歴

【学歴・職歴】

1990年3月 大分県立中津南高等学校卒業
1990年4月 長崎大学歯学部入学
1996年3月 長崎大学歯学部卒業
1996年6月 長崎大学歯学部附属病院第一口腔外科・研修医
1998年4月 長崎大学歯学部附属病院第一口腔外科・医員
1999年4月 長崎大学歯学部第一口腔外科・助手
2006年4月 長崎大学病院・講師
2022年1月 広島大学大学院医系科学研究科口腔腫瘍制御学・教授
現在に至る

【資格】

日本口腔外科学会認定「口腔外科専門医・指導医」
日本がん治療認定医機構「がん治療認定医（歯科口腔外科）」
日本口腔腫瘍学会認定「口腔がん専門医・指導医」
日本口腔インプラント学会認定「口腔インプラント専門医」
日本睡眠歯科学会認定「認定医・指導医」

【学会活動など】

日本口腔腫瘍学会：副理事長
日本がん治療認定医機構：理事
日本睡眠歯科学会：理事